



RIテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

本年度会長テーマ「新しい風と微笑みを」



「青少年奉仕月間」

◆ 会長時間 ◆

梶本会長



国際ロータリーの規定審議会が、2022年4月10日～14日に米国イリノイ州シカゴにてハイブリット形式で開催されました。採択された29件の立法案を含めて、審議会による

決定がなされました。立法案に特記されていない限り、採択された案件は7月1日に有効となります。クラブは、採択された制定案に対して反対を表明することができます。2022年8月1日必着で「立法案反対表明書式」を用いて審議会業務課に提出しなければなりません。

詳しくは、マイロータリーより2022年規定審議会の決定報告書をご覧ください。当クラブにおいては、6月の最終理事会で報告をし、次年度で修正をしていただき、総会で修正変更を承認していただければと思いますので、よろしく願います。

5月は青少年奉仕月間ですが、この度、台南ロータリークラブの依頼もあり、グローバル補助金の共同スポンサーとして、1,000ドルをロータリー財団へ寄付することを理事会で決定いたしました。

台南ロータリークラブは、国際理解と国々の間の友好関係を育むために、米国の大学院に留学する学生へのグローバル補助金奨学金プログラムの支援活動を行っており、留学生候補者グレース・

アンジェラ・チェンさんは、米国で今秋にペンシルベニア大学でMBDSプログラムに参加する予定だそうです。

グローバル補助金の活用はハードルが高く活用することは難しいのですが、新原エレクトの理解もあり、次年度と共同で行うこととなりました。来年、台南ロータリークラブとの姉妹クラブ締結更新に当たりますので、今後の友好を深めるいい機会となるでしょう。

● 委員会報告

✳ プログラム・出席委員会

出席報告 片山委員長

本日（5月26日・木曜日）

会員数	84名	出席者	62名
欠席者	22名	ご来客	0名
ご来賓	1名	ゲスト	0名
		計	63名

4週前の例会2022年4月21日・木曜日

出席率 100%



✳ 親睦活動委員会

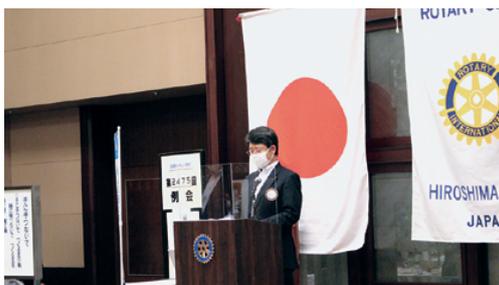
上野(彰)委員長

年度最終夜間例会のご案内

1年間を振り返りながら会員相互の親睦を図るべく、下記例会を夜間例会に変更いたしました。締めくりにふさわしい企画を考えておりますので、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願いいたします。

日時 2022年6月23日(木)
18:00 ~ 例会
18:10 ~ 懇親会
アトラクション
ザ・ニューズペーパーによるステージ
スライドショー
19:45 閉会
場所 ANAクラウンプラザホテル広島
会費 9,000円

✳️ **ロータリー情報委員会** 原君



マイロータリー登録率は本日現在62%と、前年度末の38%から大きく成果を上げることができました。これも偏に皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

シカゴで4月10日から4日間開かれた2022年規定審議会について一部お知らせをします。

採択された案件

① 多様性の推進に向けて、国際ロータリー細則には次の文章が含まれることとなりました。「各クラブとローターアクトクラブは、多様性、公平さ、インクルージョンを推進するような均衡のとれた会員構成を構築するよう努めるものとする」。

ロータリーは、ジェンダー、人種、肌の色、信条、国籍、性的指向によりクラブへの入会を拒否することを禁じています。あらゆる文化、経験、アイデンティティの人のインクルージョン（包摂）および地域社会を反映させる取り組みを組織として継続していくことを確認しました。

② 新たな地域別ガバナンス構造が、地区限定で、6年間試行されます。

③ 人頭分担金の増額

2022-23年度には35ドル50セントですが、その後、2023-24年度には37ドル50セント、2024-25年度には39ドル25セント、2025-26年

度には41ドル00セントに増額します。

会員の減少、収入の減少、インフレの変動がこの増額の要因であるとされています。

これらはマイロータリーを開くと載っていますので、ときどき開いてみては如何でしょうか。

同好会報告

紫雀会 鈴木世話人

5月例会は19日(木)午後6時より庚午クラブで、お隣のそば吉で食事をとってからのスタートとなりました。

この日、運が回ってきたのは私、鈴木でございました。4回の半チャンで3回のトップを取ることができ優勝となりました。2位は連対率トップの笹野君、3位はオブザーバーの高田さんでした。

次回例会は6月16日(木)午後6時より麻雀マックにて行われます。メンバーの皆様はご都合を合わせてくださいますようよろしくお願いいたします。

紫友会 村上(健)世話人

5月21日(土)・22日(日)に、紫友会遠征旅行で神戸に赴き、第10回例会を六甲国際ゴルフ倶楽部東コース、第11回例会を三甲ゴルフ倶楽部ジャパンコースにて開催いたしました。両ゴルフ場ともチャンピオンコースということで、コースも立派、バンカーも立派、多少の値引きがありましたがプレーフィーも立派でした。第10回例会は、曇り空の中少し涼しく22名、第11回例会は、晴天で気温も上がり汗ばむような天候で、21名の会員の参加をいただいた開催となりました。

第10回例会の優勝はOUT39 IN45 グロス84 HD18 ネット66 (-6.0) で北村君。準優勝はグロス97 HD24.3 ネット72.7 (-0.3) で小宇羅君、3位はグロス90 HD17.1 ネット72.9で松岡(輝)君でした。ブービー賞は福田君でした。

そしてバスグロ賞も当然のことながら、グロス80でいつもの田原君でした。また6名で争われたシニアの部は、香川(基)君が見事優勝されました。

第11回例会の優勝はOUT36 IN37 グロス73 HD2.7 ネット70.3 (-2.7) で田原君。

準優勝は gross96 HD25.2 ネット70.8 (-1.2) で村上(健)君、3位は gross88 HD9.9 ネット78.1で梶本君でした。ブービー賞は柴田君でした。

そしてベストスコア賞も当然のことながら、gross73で前日に続き田原君でした。また6名で争われたシニアの部は、金本君が見事優勝されました。

次回第12回目となる今年度最後の例会は、6月11日に賀茂カントリークラブでの開催となります。多数の皆さんのご参加をお待ちしております。



● 会員記念日

🕒 ご入会記念月おめでとうございます。

(10名)

- | | |
|------------|------------|
| 刀禰君 (S59年) | 岡野君 (S59年) |
| 田中君 (H5年) | 前橋君 (H17年) |
| 鈴木君 (H20年) | 松田君 (H25年) |
| 新本君 (H25年) | 北村君 (H28年) |
| 石山君 (H28年) | 田島君 (H30年) |

🌸 創業月おめでとうございます。

(6名)

- | | |
|---------------|-----------|
| 松岡(幹)君 ㈱松岡製作所 | |
| 森信君 森信建設㈱ | 上田君 上田昆布㈱ |
| 原君 ㈱やしき | 柳原君 ㈱広島精機 |
| 田川君 田川司法書士事務所 | |



🌸 奥様お誕生日おめでとうございます。

(4名)

- | | |
|--------|-------|
| 原君 | せいか夫人 |
| 村上(智)君 | 緑夫人 |
| 吉田(大)君 | 美智子夫人 |
| 穴戸君 | 亜矢子夫人 |

👑 4月決算月おめでとうございます。

(3名)

- | | |
|-----|--------------|
| 山木君 | ㈱LAT環境クリエイト |
| 田中君 | 田中化工機工業㈱ |
| 荒谷君 | 荒谷建設コンサルタント㈱ |



📦 スマイルボックス SAA 大植副委員長

👤 紫友会

5月遠征例会初日で優勝の北村君はダブルで、準優勝の小宇羅君、3位の松岡(輝)君、ブービーの福田君、ベストスコアの田原君、シニア優勝の香川(基)君も出宝をお願いいたします。

5月遠征例会2日目で優勝の田原君はベストスコアと合わせてトリプルで、準優勝の村上(健)君、3位の梶本君、ブービーの柴田君、シニア優勝の金本君も出宝をお願いいたします。

👤 紫雀会

5月例会で1位の鈴木君はダブルで、2位の笹野君も出宝をお願いいたします。



SAA 北村委員長 スマイルで集計中



宮島の環境保全のための 地域性種苗を用いた緑化

広島大学大学院統合生命科学研究所
附属宮島自然植物実験所

准教授 坪田 博美氏

近年、豪雨や台風などによる自然災害が多く発生している。宮島は過去に台風や豪雨による土砂災害に多く見舞われてきた。松枯れや遷移に伴って森林が変化し、一部では衰退している。宮島では砂防堰堤などとともに森林による防災を重視している。一方で宮島は世界遺産になりオーバーツーリズムの傾向が強くなっており、外来種の侵入・定着が危惧される。防災や自然環境の保全の観点から、宮島島内で緑化活動を進めている。

生態系の保全・管理の手段の一つとして緑化を行っている。植栽により、① 生態系の再生や外来植物の侵入・定着の防止、② 生物の自生地保護・回復、生活の場の確保、③ 表土流出防止や景観回復、炭素固定など生態系サービスの向上が期待できる。これにより宮島の自然環境を守ることができる。さらに宮島では多くの規制があり、生物多様性に配慮する必要がある。この方策として、地域性種苗を利用することで生物多様性を守りながら緑化を行う。

緑化にはタネを播種したり苗を植栽する必要がある。この際、地域性種苗を活用している。植栽を行うことで、① 生態系の攪乱や② 遺伝的攪乱などのリスクが存在する。これらのリスクを最小限に留めるため、宮島島内に由来する種苗を用いて、島内やその近隣地域で育成した地域性種苗を利用する。これには、一般的な苗木の購入よりも、苗木の育成と管理、植栽前後のモニタリングなどの手間がかかるため、金銭面・人手などの面でよ

り多くの経費が必要になる。一方で、上記に挙げたメリットに加えて、地域への愛着やイメージ向上、それに伴うリピーター増加、来島者の質向上などにつながる。

これまでの実績として、宮島ロープウエーの獅子岩駅周辺の植生回復事業（2014年～）、土砂災害関連復旧工事に伴う緑化（2018年～）、一般廃棄物最終処分場嵩上げに係る整備工事に伴う緑化（2021年～）、水道施設関連工事に関する緑化（2020年～）などを行っている。

持続可能な利用の前提として、宮島の自然環境とくにその基盤となっている森林を守る必要がある。とくに、近年多発する自然災害へ備えるとともに市街地周辺の植生の衰退に対応する必要がある。

現在計画している事業

1. 市街地周辺の松枯れ跡地の緑化～その多くは広島県の管理地。
2. 観光資源の質向上～地域に自生するヤマザクラを活用。宮島のヤマザクラは早咲きで、江戸時代には名所であった。
3. 稀少種の保護～ミヤジマシモツケやモロコシソウなどの絶滅危惧種の保護活動
4. これまでの事業の継続

本緑化事業推進のため、① 賛同者による支援・共同作業、② 県森林税や国の森林環境税などの公的財政の活用・ESG投資の呼びこみ、③ 地域での人材育成、④ 地域ぐるみでの事業展開、⑤ 環境教育や生涯学習との連携などを進めて行きたい。

これらの内容は、SDGsの「4. 質の高い教育をみんなに」、「11. 住み続けられるまちづくりを」、「13. 気候変動に具体的な対策を」、「15. 陸の豊かさを守ろう」などの目標に関連する内容である。



2022年5月26日 広島西ロータリークラブ 環境問題に関するアンケート結果

年齢層 40歳～ 50歳～ 60歳～ 70歳～ 80歳～ 合計
回答者数 3 22 15 11 3 54

質問1. 環境問題についての関心はありますか？							
	年齢層	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	80歳～	全世代合計
a. とても関心がある		0	5	7	3	0	15
b. 関心がある		3	15	7	7	3	35
c. あまり関心がない		0	2	1	0	0	3
d. 全く関心がない		0	0	0	0	0	0

質問2. 環境問題の中で最も関心が高いものは何ですか？							
	年齢層	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	80歳～	全世代合計
a. 気候変動・地球温暖化		3	14	14	9	2	42
b. 大気汚染		0	3	1	0	0	4
c. 海洋汚染		0	8	3	0	1	12
d. オゾン層の破壊		0	4	1	1	0	6
e. 有害廃棄物の越境移動		0	4	0	1	0	5
f. 生物多様性の減少		0	2	1	0	1	4
g. 熱帯林の減少		0	1	0	0	0	1
h. 砂漠化		0	1	0	0	0	1
i. 酸性雨		0	0	1	0	0	1
j. その他		50歳～ ゴルフ場開発による環境破壊					

質問3. 環境問題への取り組みについて貴社の現状を教えてください							
	年齢層	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	80歳～	全世代合計
a. 十分取り組んでいる		0	2	1	0	0	3
b. さらに取り組むべき		3	18	13	8	3	45
c. 取り組む必要がない		0	0	1	0	0	1
d. 資金を投入してまで取り組む必要はない		0	1	0	0	0	1
e. その他		50歳～ 取り組み方が解らない 70歳～ 今から取り組む					

質問4. 脱炭素/CO2削減に向けて実際に取り組まれているもの、または今後取り組む予定のものを教えてください（複数回答可）							
	年齢層	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	80歳～	全世代合計
a. 再生可能エネルギーへの切り替え		0	6	4	1	0	11
b. 自家消費型太陽光発電の導入		0	4	1	2	1	8
c. 空調による省エネ		1	8	6	4	1	20
d. LED照明の導入		2	12	11	7	2	34
e. 電気自動車の導入		1	6	4	4	0	15
f. 建物の断熱や遮熱		1	9	4	3	1	18
g. 従業員への環境教育		1	4	4	4	0	13
h. 働き方改革による省エネ（通勤方法・テレワーク・残業削減など）		1	8	6	2	1	18
i. ゴミの削減・分別・リサイクルへの取り組み		1	15	6	4	1	27
j. カーボンオフセット		0	0	3	0	0	3
k. その他		60歳～ 高断熱化の推進 60歳～ ビニール袋の使用削減					

質問5. 本日の卓話（宮島の自然環境保護等）を聞いて、ご意見・ご感想をお聞かせください	
40歳～	活動することの難しさ。行政の動きの遅さ。2点感じます。尊い研究活動に感謝致します。
40歳～	宮島での植樹は非常に難しいとのことがよくわかりました。
40歳～	緑の質という話が出ましたが、質が高い低いとはどういうことが興味があります。

50歳～	知らなかった事が多くありました。ありがとうございました。
50歳～	改めて緑の大切さがわかった。「自然を守る」これからも心に受けとめて生きたい。
50歳～	文化財保護法や公園法などの法律の存在が宮島へ大きな影響を与えていることなど知りませんでした。
50歳～	植物ではないのですが少し（だいぶ？）前にニュースで聞いた絶滅危惧種に指定されたミヤジマトンボは増えてきているのでしょうか。これからも宮島の森林を守り続けて下さい。
50歳～	宮島の実状を知る意味で大変有意義な時間でした。ありがとうございました。
50歳～	白糸川の砂防事業はなつかしくお話を聞けました。
50歳～	島外から移植できないのを知り宮島固有の植物保全に力を尽くしておられると聞き大切な仕事をしているっしょーと思いました。
50歳～	環境保全のために活動するにもお金の問題が大きい様子。廿日市市も問題意識が低いようにも思います。自治体住民がもっと問題意識を持つべき。
50歳～	貴重な宮島の自然環境を守る為に私どもが知らない努力がなされていることを初めて知りました。
50歳～	企業の資金協力が必要。
60歳～	行政への働きかけが必要
60歳～	教えていただき良かったです
60歳～	一人一人が環境を考えないといけない。
60歳～	地域性種苗の移植の大変さ、大切さが良く理解できました。
60歳～	大変気がかりにしている課題について理解が深まりました。出来るだけ協力いたします。本日はありがとうございました。
60歳～	公的財政が全体的に少ないと思います。自然環境を守るためには、しっかりと資金を投入しなければ何も出来ないと思いました。
60歳～	行政機関（広島県）に現状をよく認識させる必要があると強く感じた。
60歳～	けっして安全ではない状況が身近にあることを気付かされました。
70歳～	時間と労力を要し、大変な作業
70歳～	単に緑化というのではなく、遺伝的多様性に基づいての緑化は、時間も手間もかかるのがよくわかった。宮島の自然を守る重要性がよく理解できた。
70歳～	産・官・学の有効活用（人・物・金）をすることによりSDGsの目標達成をすべき！
80歳～	学術的に限定された島の中で在来希少種の保護・育成が日本的にも重要かと思えます。

卓話予告

日時	テ　　マ
6/9(木)	委員長退任挨拶

<p>例会日・木曜日 12:30～13:30 例会場・ANAクラウンプラザホテル広島 会　長 梶本 政明 幹　事 松岡 輝明</p>	<p style="text-align: right;">広島西RC </p> <p>事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870 E-mail : hwrc@godorc.gr.jp 作　成・会報雑誌・広報委員会</p>
---	---